

お茶の水女子大学 学生主体の新しい学士課程の創成事業

第8回 FD・SD 講演会 全教職員の協働

～持続発展可能な教育研究事業体としての和歌山大学をめざして～

お茶の水女子大学では、国際通用性を高めることに重点を置いたファカルティ・デベロップメント【Faculty Development、FD】(授業改革のための取り組み)を実施しています。

今年度は、平成23年7月11日に「第8回 FD・SD 講演会」を下記のとおり開催いたしますので、皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

国立大学法人は現在、拡大するミッション・縮小する財源に直面しています。このような状況の中で、持続可能な和歌山大学づくりのために、教育、学生指導、研究、運営、日常業務すべてのレベルで“教職員の協働”を進める必要があると考えています。

和歌山大学の取り組みを紹介し、皆様と議論できればと思います。



国立大学法人 和歌山大学
山本 健慈 学長

略歴：1977年 和歌山大学教員（教育学部）
1998年 和歌山大学生涯学習教育研究センター長・教授
2007年 和歌山大学副学長
2009年 和歌山大学長

開催日：7月11日(月) 13:00～14:30

場所：共通講義棟2号館 102室

対象者：教員、附属教員、職員、学生

申込：不要（直接会場へお越しください）

＜会場案内＞

